

# 「生活者としての外国人」のための 緊急時ハンドブック作成報告会

平成 24 年度 文化庁 「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

## 第一部

「生活者としての外国人」のための 緊急時ハンドブック作成報告会

(日本語教室いわて「和」)

## 第二部 日本語研修会

「日本語指導者が心がけることとは・・・」(岩手大学 松岡洋子准教授)

当会は、「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の一環として、県内に在住している外国人の方々のために、緊急性のある課題として「病気になったら・・・」、「地震・・・津波・・・」のハンドブックを作成いたしました。日本に来て間もない外国人の方々が安心して暮らせるようまた、直ぐに理解出来るように英語、中国語、広東語、スペイン語、インドネシア語、ネパール語に翻訳し、日本語を併記いたしました。平成 25 年 3 月 2 日(土)午後 1 時～アイーナにおいてハンドブックの公開を致します。また、岩手大学松岡洋子准教授をお招きし日本語指導者研修もして頂きますので、是非おいで頂きたいと思致します。

日時：平成 25 年 3 月 2 日(土) 午後 1：00～5：00

場所：アイーナ 6 F，団体活動室 2

第一部 午後 1：00～2：30

「病気になったら・・・」

「地震・・・津波・・・」ハンドブックについての説明会

翻訳された外国人の方々からのお話も聞けます。

第二部 午後 2：45～5：00

岩手大学松岡洋子准教授による「日本語指導者が心がけることとは・・・」

指導に詰まったとき、困ったとき、疑問に思ったことなどのアドバイスが頂けます。

対象：日本語教室支援者、日本語指導者、日本語教育に興味のある方

定員：30名

申込方法：ご希望の方は右記担当まで「氏名、在住市町村名、電話番号、所属団体」をメールもしくは、電話でお申込み下さい。(2月26日まで)

申込・問い合わせ：日本語教室いわて「和」 担当：加賀谷(かがや)

TEL: 090-9038-3493

Mail: iwate.wa.nihongo@gmail.com

主催：日本語教室いわて「和」

